

中学校国語 A

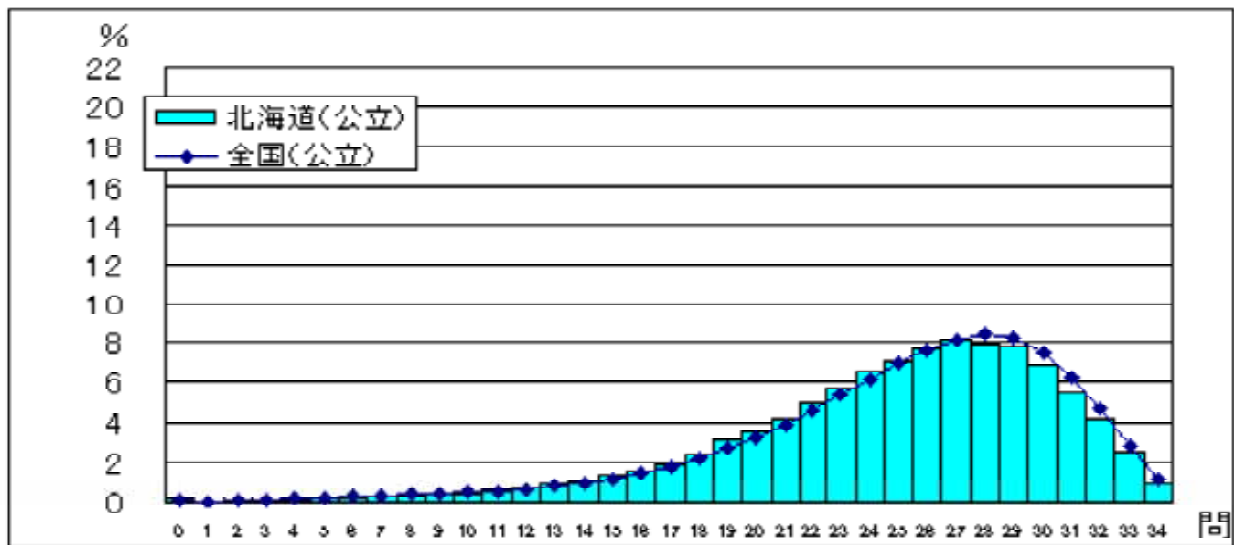
平均正答率が72.7%であり、全国と比べて0.9ポイント低く、今回出題された学習内容の知識・技能について更に身に付けさせる必要がある。

[全国:H19(81.6%) H20(73.6%)、道:H19(80.5%) H20(72.7%)]

【平成20年度】国語 A

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,222人	24.7問/34問	72.7%	26.0問	5.7
全国(公立)	1,029,961人	25.0問/34問	73.6%	26.0問	5.8

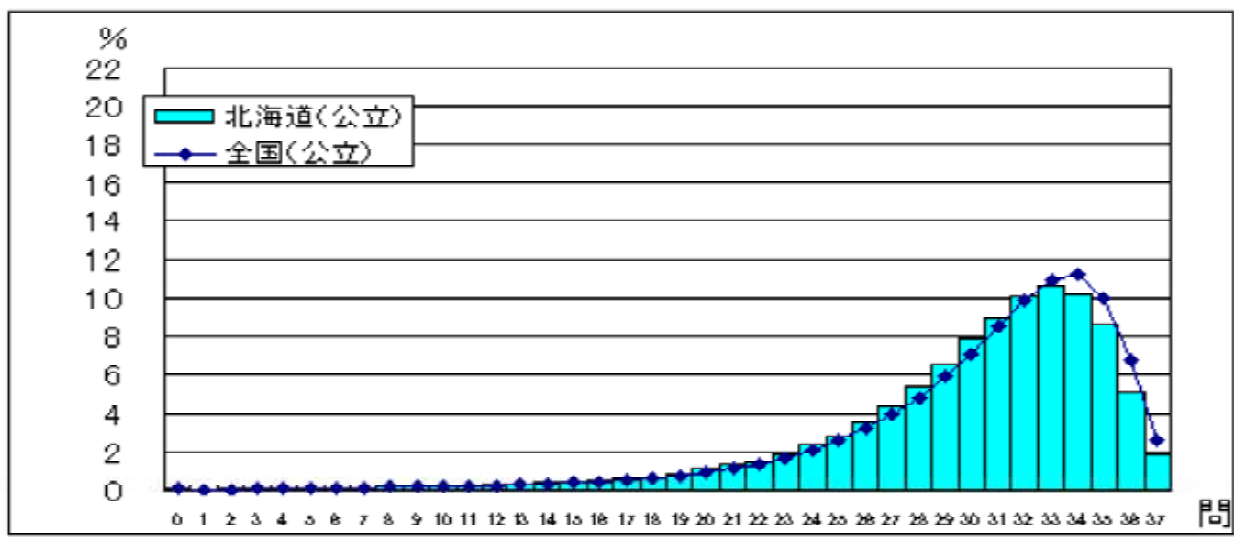
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)



【参考】[19年度国語 A]

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,585人	29.8問/37問	80.5%	31.0問	5.6
全国(公立)	1,022,518人	30.2問/37問	81.6%	32.0問	5.5

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)



中学校国語 B

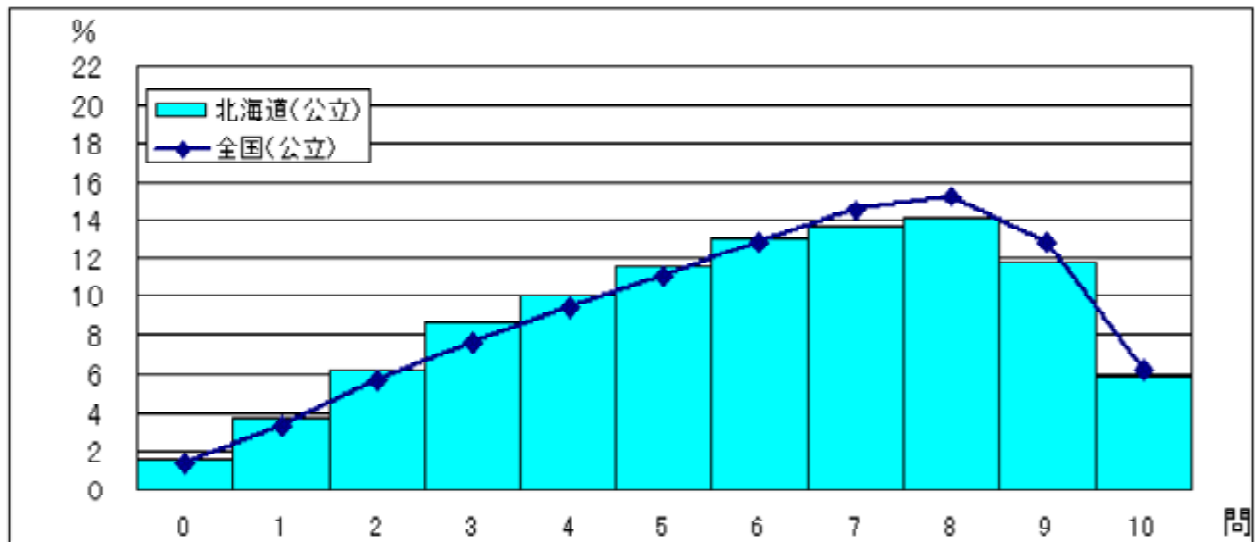
平均正答率が59.0%であり、全国と比べて1.8ポイント低く、今回出題された学習内容の知識を活用する力に課題が見られる。

[全国:H19(72.0%) H20(60.8%)、道:H19(70.0%) H20(59.0%)]

【平成20年度】国語 B

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,135人	5.9問/10問	59.0%	6.0問	2.6
全国(公立)	1,030,260人	6.1問/10問	60.8%	6.0問	2.5

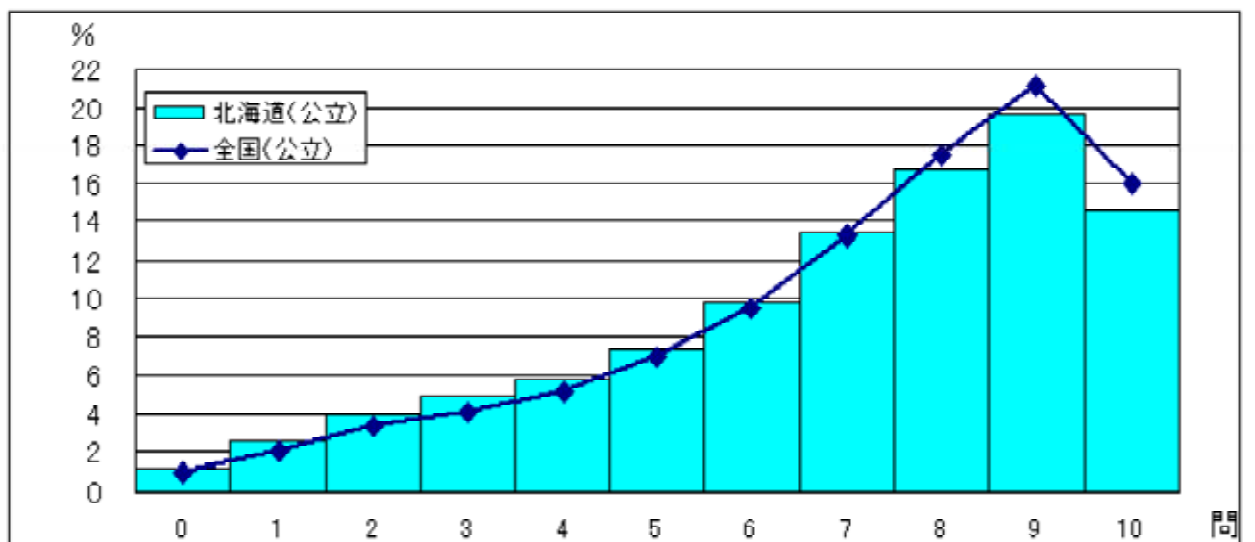
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)



【参考】[19年度国語 B]

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,595人	7.0問/10問	70.0%	8.0問	2.5
全国(公立)	1,023,009人	7.2問/10問	72.0%	8.0問	2.4

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)

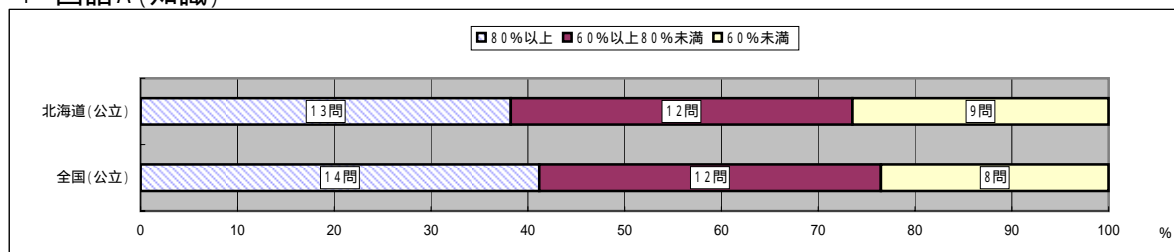


設問別の正答率に見る調査結果

国語A(知識)について、正答率80%以上は、34問中13問であり、正答率60%未満は、9問であった。

国語B(活用)について、正答率60パーセント未満は、10問中5問であった。

1 国語A(知識)



< 正答率80%以上の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
4二	話すこと・聞くこと	話し手の意図を理解し、インタビューの展開を考えて、適切な質問をする	90.4%	91.3%
6二2	言語事項	文脈に即して漢字を正しく読む	91.9%	90.6%

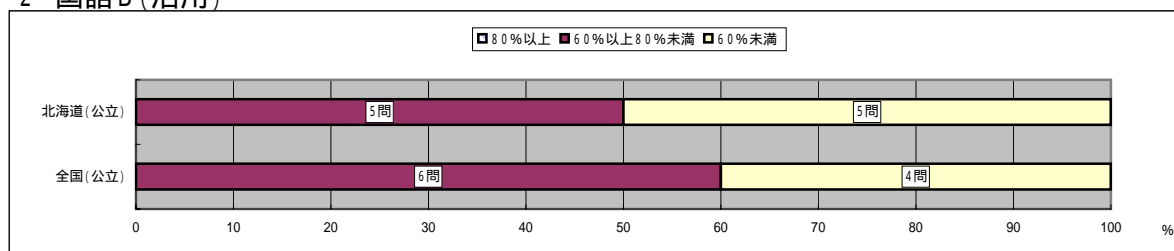
13問中2問を例として掲載

< 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
5二	読むこと	論理の展開の仕方に即して、内容を読み取る	56.2%	58.1%
6-1	言語事項	文脈に即して漢字を正しく書く	55.1%	63.2%

9問中2問を例として掲載

2 国語B(活用)



(正答率80%以上の設問はない)

< 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
1三	書くこと 読むこと	資料に書かれている情報の中から必要な内容を選び、伝えたい事柄が明確に伝わるように書く	25.7%	26.5%
3二	読むこと	文章やグラフから必要な情報を正しく読み取る	52.6%	53.6%

5問中2問を例として掲載

中学校数学 A

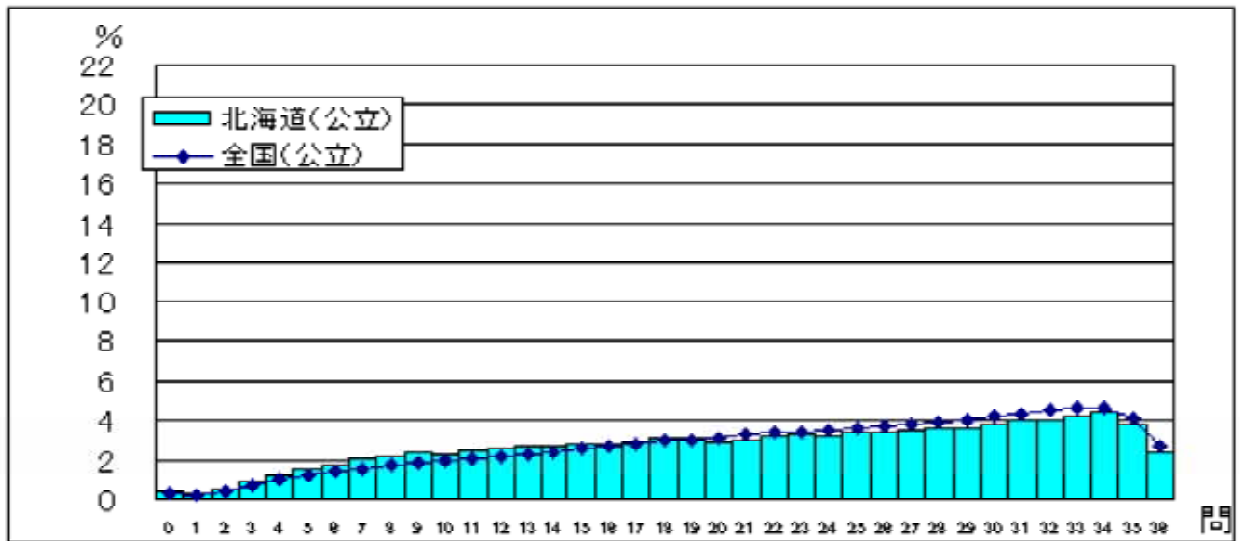
平均正答率が60.3%であり、全国と比べて2.8ポイント低く、今回出題された学習内容の知識・技能の定着に一部課題が見られる。

[全国:H19(71.9%) H20(63.1%)、道:H19(68.6%) H20(60.3%)]

【平成20年度】数学 A

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,111人	21.7問/36問	60.3%	23.0問	9.4
全国(公立)	1,030,425人	22.7問/36問	63.1%	24.0問	9.0

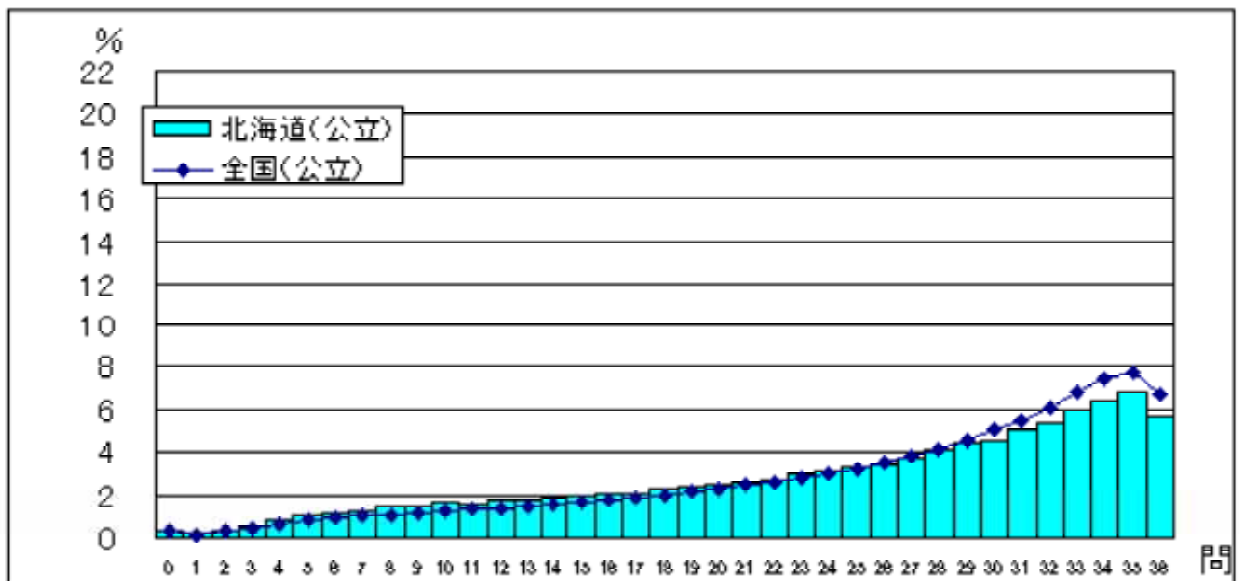
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)



【参考】[19年度数学 A]

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,549人	24.7問/36問	68.6%	27.0問	9.1
全国(公立)	1,023,316人	25.9問/36問	71.9%	29.0問	8.7

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)



中学校数学 B

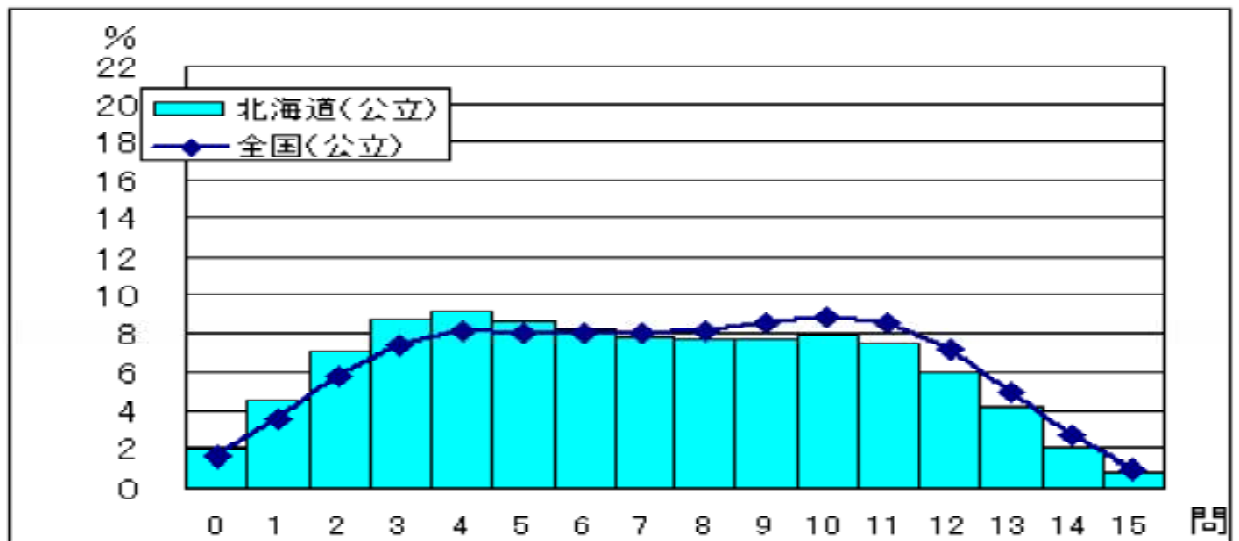
平均正答率が45.9%であり、全国と比べて3.3ポイント低く、今回出題された学習内容の知識・技能を活用する力に課題が見られる。

[全国:H19(60.6%) H20(49.2%)、道:H19(57.6%) H20(45.9%)]

【平成20年度】数学 B

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,087人	6.9問/15問	45.9%	7.0問	3.7
全国(公立)	1,030,521人	7.4問/15問	49.2%	7.0問	3.7

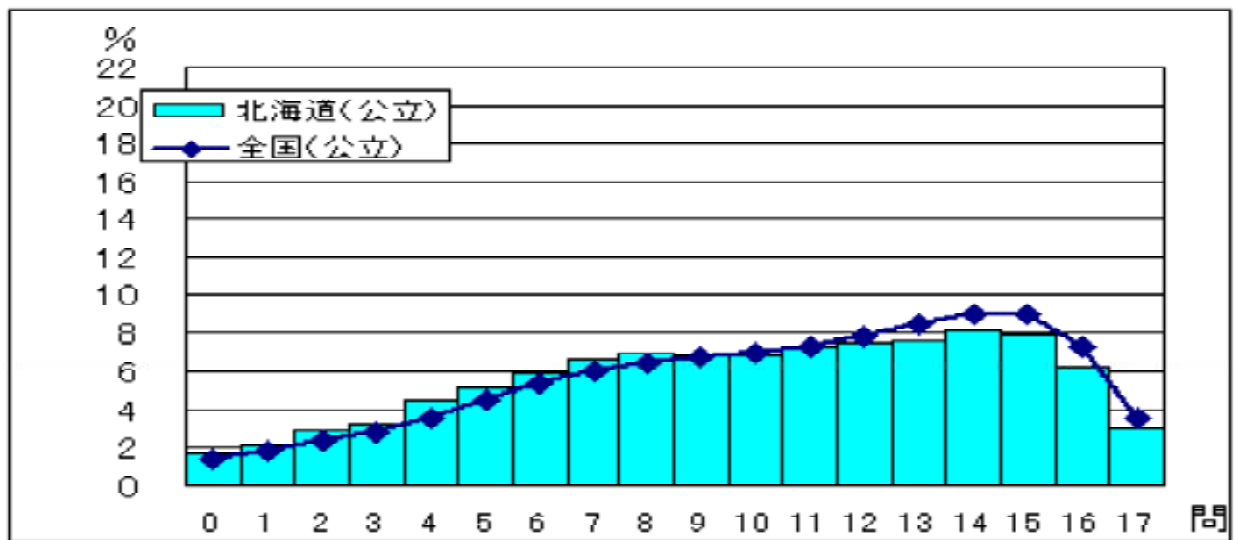
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)



【参考】[19年度数学 B]

	生徒数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
北海道(公立)	46,551人	9.8問/17問	57.6%	10.0問	4.4
全国(公立)	1,023,516人	10.3問/17問	60.6%	11.0問	4.3

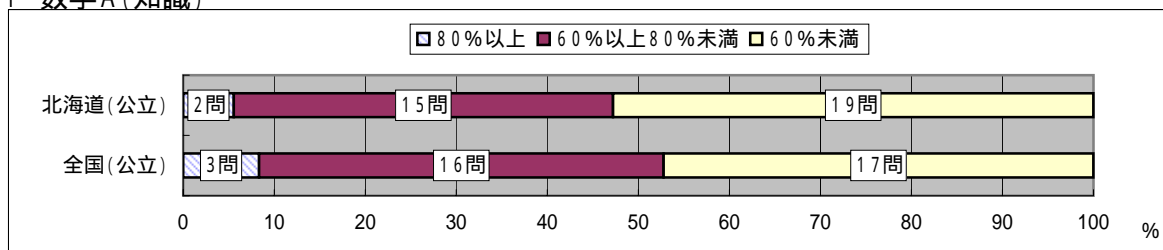
正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:生徒の割合)



設問別の正答率に見る調査結果

数学A(知識)について、正答率80%以上は、36問中2問であり、正答率60%未満は、19問であった。
 数学B(活用)について、正答率60%未満は、15問中10問であった。

1 数学A(知識)



< 正答率80%以上の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
1(1)	数と式	分数の減法の計算をすることができる	80.1%	85.1%
6(5)	図形	証明で用いられている平行線の性質を理解している	82.3%	82.8%

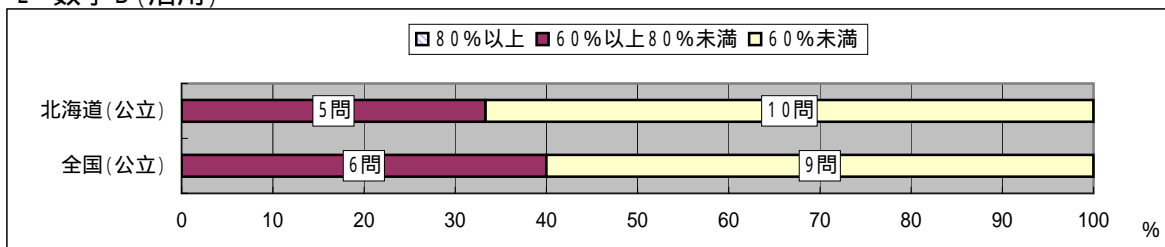
2問中2問を例として掲載

< 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
4(1)	図形	図形の一部と対称の中心が与えられたときに、点対称な図形を完成することができる	57.2%	57.7%
9(1)	数量関係	具体的な事象の中には、比例を用いてとらえられるものがあることを理解している	54.6%	58.7%

19問中2問を例として掲載

2 数学B(活用)



(正答率80%以上の設問はない)

< 正答率60%未満の設問 >

設問番号	領域等	出題の趣旨	北海道(公立)の正答率	全国(公立)の正答率
2(3)	数と式	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる。	41.8%	48.0%
4(2)	図形	方針にもとづいて証明することができる。	39.6%	43.3%

10問中2問を例として掲載